

下市駅までバス路線の延伸を

町長

前向きに検討をしたい



野口 俊明 議員



終点が変わるか（下市入口バス停）

【野口俊】 日交の米子―松河原間を、下市駅まで1・3 km延伸できないか。

【町長】 路線延長で赤字額が増えた時、ほかの自治体から理解が得られないのでは。

難しいと考える。

【野口俊】 延伸する場合の手続きは。

【町長】 関係する団体、会社と調整するが、基本的に地域公共交通会議で諮られる。負担している米子市、日吉津村も、同じ課程を踏まえないと出来ない。

【町長】 路線の変更となると、会社が運輸局に申請し、申請したものを各市町村の公共交通会議で承認して、変更という手続きになる。

【野口俊】 利用者増の可能性もあるので、会社も町から要望を上げれば、前向きに検討すると、聞いている。

【町長】 駅は拠点になる施設だと思う。詳細に条件をそろえてみないとわからないが、前向きに検討をしたい。

議会改革調査特別委員会

経過報告

平成30年9月定例会で第4次議会改革調査特別委員会が設置されました。

これまで、平成21年、24年、27年に議会改革調査特別委員会を設置し、民主的で開かれた議会を目指し調査研究をしてきました。

第4次では過去に議論されてきた、ペーパーレス化にともなうタブレットの導入、議員定数、議員報酬を継続し調査研究をしています。

新たに取り組むものとして、各常任委員会の分掌範囲の変更、事務事業評価の取り組みについて議論しています。

委員会の分掌範囲の変更は、町の機構改革に対応するため、見直しをはかるものです。

事務事業評価の取り組みは、町民目線で事業を評価し、より住民福祉の向上に資する議会を目指し、実現へ向けて議論を重ねています。

議会は自ら絶えず改革を行なっていくべきとの理念のもと、さらに関われた議会となるよう尽力します。



町民とともに歩む議会へ